

♥ LOVEGRAPH × fotowa × OurPhoto

神社仏閣撮影ガイドライン

配慮の行き届いた撮影スタイルを推進

神社仏閣撮影 ガイドライン

- 1 ガイドライン策定の背景
- 2 神社仏閣撮影ガイドライン
- 3 七五三撮影スケジュール例

注釈

こちらの資料では多くの寺社に当てはまるルールやマナーとして説明しています。寺社からのレビューも実施した上で作成いたしましたが、寺社によってそれぞれの解釈やルールがある為このガイドラインが全ての寺社に当てはまることを約束するものではありません。あくまで参考としてご利用いただき、実際に撮影する際にはご自身で必ず確認していただくようお願いします。



ガイドライン策定の背景

神社仏閣撮影ガイドライン制定までのあゆみ

この度、業界を牽引する出張撮影サービス3社が合同で「神社仏閣撮影ガイドライン」を制定いたしました。
2022年10月に株式会社ラブグラフが制定した「神社撮影ガイドライン」をベースとして、さらなる改善を行いました。



2023年7月

出張撮影サービス
3社合同
ミーティング開催



START

2022年10月

ラブグラフが
神社撮影ガイドラインを
制定



2023年10月

3社合同で
神社仏閣撮影ガイドラインを
制定

出張撮影サービス3社代表メッセージ



♥ LOVEGRAPH

株式会社ラブグラフ
代表取締役

駒下 純兵

長期的にお客様にとって良い世界を作っていくためには、競合としてサービスを切磋琢磨していくこと、手を取り合って力を合わせることの2つが重要だと考えています。

我々のような出張撮影のサービスが始まって約10年。ついに会社の枠組みを超えて手を取り合い、業界全体をいい方向に持っていくための行動を起こせることをとても楽しみにしています。すべてのお客様が安心して便利に出張撮影を利用できる世界を目指していきます。



fotowa

ピクスタ株式会社
代表取締役

古俣 大介

「fotowa（フォトワ）」は、出張撮影を通じて幸せな撮影体験と何度でも見返したくなる写真を提供することを目指しています。楽しい撮影時間を過ごし、その日のことを思い出せる写真を、今後も多くのご家族に提供し続けるためには、業界全体で撮影マナーの向上に取り組むことが重要です。今回、出張撮影サービスを代表する3社で、認識を合わせ課題の解決にむけて取り組みを開始することができたことを大変嬉しく思います。今後も、出張撮影業界全体で課題解決に取り組んでまいります。



OurPhoto

OurPhoto株式会社
代表取締役

田中 偉嗣

出張撮影における寺社仏閣での撮影マナーについて、3社それぞれが大きな課題であると認識しておりましたが、この度3社で課題認識を共有し解決に向けて協力することに合意できたことにより、今回のガイドライン制定に至りました。組織の垣根を超えてLovegraphさま、fotowaさまと共にこの問題に取り組むことができ、とても嬉しく思います。今後も出張撮影業界発展のために継続的に議論を重ね、出張撮影を誰もが安心して楽しめる社会を目指してまいります。



神社仏閣撮影ガイドライン

神社・寺院とは？



神社・寺院とは？

1. 神社とは？

神道に属する神々が宿る神聖な場所です。

入り口に「鳥居」があり、「参道」を抜けると奥に「本殿」があるのが特徴です。

2. 寺院とは？

仏様を崇拝する仏教の教えに基づいて建てられた場所です。

入口に「山門」があり、「塔」や「金堂」などを内部に配置する造りになっているのが特徴です。

寺社ともに、本来は写真を撮る場所ではありません。

フォトグラファーの皆さん自身も「参拝者」という自覚をもち、

寺社に対して失礼な行動や他参拝者の方に迷惑がかかるような行動をしないよう注意しましょう。

撮影前

4つの確認ポイント



1. 撮影可否の確認

境内での撮影について事前に確認し必要に応じて許可申請を行いましょ。当日到着したら、まずは手水舎(てみずや)で手と口をお清め。神職や職員の方にご挨拶をし、撮影の趣旨を伝えましょ。



2. 撮影可能範囲の確認

どこまで立ち入って撮影して良いのかを神職や職員の方に確認しましょ。境内には立ち入り禁止の場所があったり、撮影してはいけないタイミングがあったりなどのルールがあります。



3. ストロボ使用可否の確認

ご祈祷中にストロボやライトを使用できるか事前に確認しましょ。原則使用しない撮影計画を立てるのが望ましいです。どうしても必要な場合は、必ず神職や職員の方に許可を得てから行いましょ。



4. 服装・身だしなみの確認

露出の多い服装やカジュアルすぎる服装(ジーンズやサンダル履き)は避けましょ。また、境内に入る前に身なりをあらためて整え、帽子をかぶったままの参拝は控えましょ。



撮影中

5つの注意ポイント



1. ご祈祷前後で撮影を

基本のご祈祷前後で撮影を進めていきましょう。ご祈祷中の撮影は禁止されている寺社が多くあります。ご祈祷が始まるまでは撮影できる場合がありますが、分からない場合は、必ず神職や職員の方に確認しましょう。



2. 祭壇が写らない配慮を

ご祈祷中の撮影が許可された場合でも、基本的に祭壇が写らない角度で撮影をしましょう。祭壇をメインで撮ることは、神様や仏様を写真に収めようとする行為であるため失礼とされています。アングルや画角を工夫して撮影しましょう。



3. 会話は小さな声で

声の大きさに気をつけましょう。お子さんとの会話やポーズの指示等をしていると、つい大きい声になってしまうことがあります。日常会話程度の声量を意識して行いましょう。



4. 荷物はコンパクトに

寺社では特定の場所を占有するなどして通行の妨げにならないよう、荷物をコンパクトにまとめましょう。特に本殿・本堂の前や見栄えの良い場所では他の参拝者が撮影の順番を待っていることがあります。



5. 敬意を込めた行動を

境内へ入る際は、鳥居・門の前で一礼してから通り抜けましょう。寺社に到着したら、撮影前に必ずお参りを行いましょう。また、神社の場合、参道の正中は神様の通り道のため、左右によけて撮影をしましょう。





七五三撮影スケジュール例

七五三撮影スケジュール例 (神社の場合)

こちらの例を参考に、当日の撮影をイメージしましょう。



早めに神社に到着してまず参拝
社務所にて神職の方にご挨拶



手水舎で清めている姿を撮影



鈴を鳴らしている姿や
手を合わせている姿を撮影



可能な場合
ご祈祷中も撮影



ゲストにお写真を見てもらい
撮り残しがなければ解散
最後に社務所に寄り
撮影終了の報告とお礼を伝える

到着

神社集合

参道
移動

手水舎で
手を清める

社殿
到着

参拝

受付

ご祈祷

参道
移動

解散

鳥居前で集合写真を撮影



参道を通り
社殿へ向かう様子を撮影



社殿前で集合写真を撮影



境内でお子様の写真を
様々なバリエーションで撮影



ご祈祷後にもらった
千歳飴を持って撮影



♥ LOVEGRAPH × fotowa × OurPhoto

作成：株式会社ラブグラフ・ピクスタ株式会社・OurPhoto株式会社

監修：十日恵比須神社